

適 用 規 格						
定 格	使用温度範囲		△ ¹ -55℃～ 85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ 60℃	
	電 圧		△ ¹ 50V AC/DC			
	電 流		信号端子 0.3 A 電源端子 3.0 A			
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	AC 20 mV, 1 kHz, 1 mAで測定する。		信号端子 50 mΩ 以下 電源端子 20 mΩ 以下 △ ¹	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。		1000 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。△ ¹		①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ 以下 △ ¹ 電源端子 20 mΩ 以下 △ ¹ ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。		①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55℃→ 85℃ 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 （槽の移し換え時間は2～3 分）		①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ 以下 △ ¹ 電源端子 20 mΩ 以下 △ ¹ ②絶縁抵抗： 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。		①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ 以下 △ ¹ 電源端子 20 mΩ 以下 △ ¹ ②絶縁抵抗： 100 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度25 ppm, 25℃, RH 75 % に96 時間放置する。		①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ 以下 △ ¹ 電源端子 20 mΩ 以下 △ ¹ ②コネクタの機能を損なう、腐食なきこと。	○	—
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△ ¹	8	DIS-H-00019811		RT. SHIMIZU	TY. 00I	20240122
備考 （注1）通電時の温度上昇を含みます。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用しています。				承認	WR. FUKUCHI	20210423
				検 図	TS. MIYAZAKI	20210423
				担 当	RT. OSAKI	20210423
				製 図	RT. OSAKI	20210423
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-386724-53-00		
製品規格表 HRS ヒロセ電機株式会社			製品名	BM29B0. 6-4DS/2-0. 35V (53)		
			製品コード	CL0673-7063-0-53		
				△ ¹	1/1	